

南畑公民館だよりが できるまで ～編集委員の活動～



南畑公民館だよりが できるまで

「南畑公民館だより」は1975年10月1日に創刊されました。現在は年間10号発行しています。今月号は480号です。A4版8ページからなり、その内訳は「公民館のお知らせ」「伝言板」「行事表」で約2ページ、連載「あら不思議何故」が1ページ、そして「南畑の現風景」「がんばれ南畑っ子／文芸なんばた」「ともだちのわ」「私の400字」「なんばたMYFAMILY」「編集後記」で約3ページとなっております。公民館だよりが出来上がるまで編集委員が、どんな活動をしているのかをご紹介します。

(担当／野本巳智子、大澤敦子、表紀子、松下佳子、市川永樹、高野雄一)

①企画

紙面を構成する題材を探し、どなたに原稿を依頼するか、どこに取材に行くか、どのようなことを質問しようか等を話し合っています。

「特集ページ」では1月号の成人式や10月号の公民館サークル公開月間のように毎年、同じテーマを取り上げる月もあります。他の月では、季節に合わせた話題、地域のイベント、地域のみなさんの関心事や役に立つ生活

情報などから題材を探しています。



増進センターでの取材の様子

②原稿依頼や取材

「ともだちのわ」や「私の400字」「なんばたMYFAMILY」などの原稿は、書いても



編集委員会の様子

らう方と同じ町会の編集委員が依頼に行きます。また、特集ページの取材や写真が必要な場合の撮影などにも出かけます。

③校正

集まった原稿をもとに紙面を作り、誤字や分かりにくい表現、誤った表現はないかなど、編集委員会で記事の校正をします。

公民館だより 編集委員 合同研修会

市内では5つの施設(公民館・交流センター)が「たより」を発行しており、年に一度、各公民

館や交流センターの編集委員が集まり、合同研修会を開いています。それぞれの地域で活躍されている編集委員さんとの交流を通して、様々な視点から学ぶことができるのも魅力です。研修会に参加し、南畑公民館だよりの紙面作りに役立っています。

読者の声



* 公民館だよりが配られると、まず、それぞれのページに、ひと通り目を通します。そうして、地域の出来事や行事等を確認しています。次に興味のある記事を読み進めます。その中で今は、特に「あら不思議何故」を楽しみに読んでいます。渋谷さんの以前の連載「先人の知恵を科学するふるさとの今昔」も楽しみにしていました。そこでは、子どもの頃、漠然としていたことが、科学

的にわかりやすく説明されていたのが印象に残っています。

公民館だよりを読むことで、今、自分がどんな地域の中で過ごしているのかを把握できるような気持ちになり、落ち着きが得られます。(東大久保 60代 男性)

* 子どもがいるので「ともだちのわ」から読んでいます。特集もプランが大変ですね。(東大久保40代 女性)

* 「私の400字」から読みます。新旧住民が入り混じって書いているから楽しいですね。渋谷さんの連続、すごいと思います。(上南畑 70代 夫婦)

* 編集委員さん頑張っているね！
渋谷氏の研究は楽しい。(上南畑 70代 男性)
* マイファミリーが一番

先に読んでいます。いろんな家族が登場して楽しみです。新しい住宅が増えて、人も増えていて賑やかになってよい。(上南畑 女性)

* 新成人の抱負や高齢者への取材の特集は今後の私達への道しるべかと思うところもあり、心が残った記事です。

* 医師や保健師さんの健康情報(病気について予防について)をシリーズで載せてほしいです。

* 南畑の産業(あらゆる仕事、農業を含む)を取材してほしいです。

原稿協力者の声

「なんばたMYFAMILY」を執筆してくださった「家族の声」

* 原稿に協力した感想

家族と一緒に生活していても、それぞれ仕事や学校があり、動く時間が異なるので、みんなで集まって話す機会がなかなか持てません。それが、原稿を頼まれると、しめきりがあるので、まず家族全員がそろう日を決めて写真を撮りました。そして、出来上がった写真を真ん中に置いて、どう書いたら良いか、ああでもない、こうでもない、と家族みんなで相談しました。楽しい経験になりました。

* 反響
「公民館だより見たよ」と声をかけてくれる人が多くて、うれしく思いました。(中には「うらやましい」とまで言ってくれた人もいました!)結構、読まれているんだなあと思いました。

取材を終えて

編集委員になって数年

が経ちますが、この取材で公民館だよりを楽しみにしている方がたくさんいること、色々な楽しみ方があることを知りました。編集委員は大変そうに見えますが、記事の内容を考える事は楽しく、取材では、色々な方のお話を伺うことができ、勉強になります。

編集長 新井 博海
副編集長 野本巳智子
編集委員 大澤 敦子
三塚 好江
新井 紀子
表 紀子
新井 優
加藤 和代
松下 佳子
市川 永樹
高野 雄一

これからも地域の皆様の「協力をお願いいたします」